



近畿BCP情報連絡会 (第5回会合)

2026年2月2日
日本銀行大阪支店

近畿BCP情報連絡会について

日本銀行大阪支店では、大阪管区気象台と協力し、近畿エリアにおける自然災害リスクに対する備えや、平時から情報共有できるネットワークの構築を目的に、「近畿BCP情報連絡会」を開催している。本会合には、近畿エリア（2府4県）に拠点を有する金融機関や、行政機関・関係機関が参加。

—— 5回目となる今回は、オンラインでの参加も含め、76先から226名が参加。

わが国全体をみると、東日本大震災以降も、最大震度7を観測する地震が度々発生しているほか、台風や集中豪雨によって甚大な被害が繰り返しもたらされている。

こうした中、金融機関は、自然災害や人為災害といった業務継続を阻害する緊急事態が発生した場合でも、顧客および従業員の安全に配慮しつつ、金融サービスの提供を維持することができるよう、体制整備やその実効性確保に向けて、不斷に取り組むことが求められている。

日本銀行大阪支店は、このような課題認識のもと、本会合に先立ち近畿エリアに拠点を有する金融機関に対し、業務継続体制に関するアンケート調査を実施。金融機関の業務継続体制のさらなる充実に向けて、アンケート結果の一部を紹介する。

アンケート実施概要

【実施主体】

日本銀行大阪支店

【実施期間】

2025年12月25日～2026年1月15日

【対象金融機関】

本会合に参加している金融機関のうち、近畿2府4県に営業拠点を有している先

【有効回答数】

56先（預金取扱金融機関48先、その他金融機関8先）

【備考】

匿名性担保の観点から、本資料は預金取扱金融機関48先を対象に集計している。

集計は、近畿の信用金庫（28先）、近畿の地域銀行（6先）、首都圏に本部機能を有する銀行・信託銀行・系統中央機関（以下「全国区の金融機関」という。）（14先）に分けて行った。

各設問について、全国区の金融機関の一部が未回答であった。

アンケート結果概要

今回のアンケートを通じて、近畿の金融機関では、自らのリスクの状況等を踏まえながら体制整備や訓練による実効性の向上に取り組んでいることが確認できた。

例えば、BCP（業務継続計画）の策定・見直しに当たっては、全ての回答先で経営層が関与しているほか、多くの先が訓練を実施している。また、地域金融機関を中心として、災害時に備えた連携協定に取り組む先が多数みられるなど、有事に備えたネットワークの構築が進んでいることも明らかとなった。

金融機関によっておかれている環境は異なるものの、他業態の動向や好事例等もみながら、経営層が関与する形で、引き続き業務継続体制を強化していくことが期待される。

1. BCP（業務継続計画）に関する体制・計画・訓練の状況

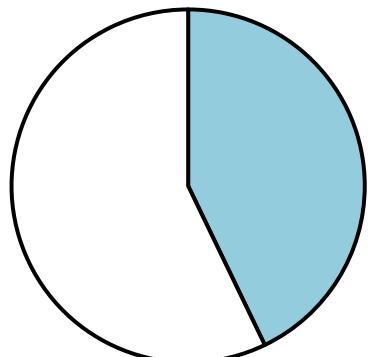
BCP所管部署の体制

➤ BCP担当者の状況について確認したところ、担当者が明確化されている先が多数みられた。

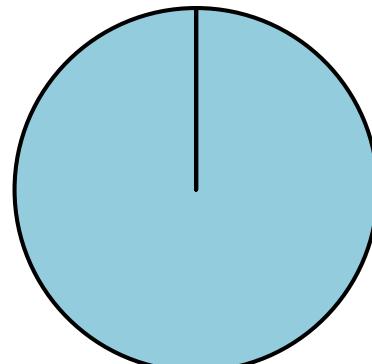
回答選択肢

- A. 主担当として明確にアサインされた担当者がいる
- B. 総務部等が他業務と並行して兼務している(明確な担当者はいない)

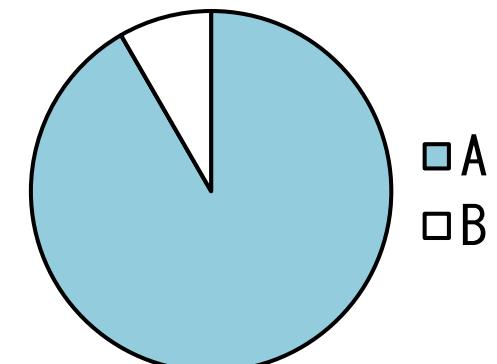
近畿の信用金庫



近畿の地域銀行



全国区の金融機関※



※ 本部機能に関する問であるため、回答先が限られた。

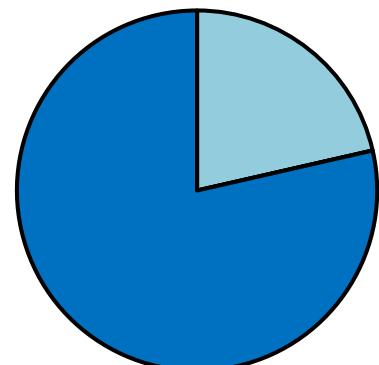
BCPの見直し頻度・経営層の関与

- BCPの経営層の関与状況について確認したところ、全ての回答先で経営層が関与していた。
- 他方、見直し頻度は、業態によって差がみられた。

回答選択肢

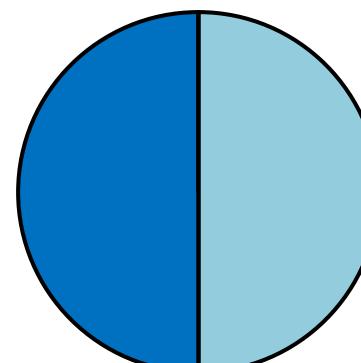
- A. 定期的に見直しを行い、経営層に報告している
- B. 定期的に見直しを行っているが、経営層には報告していない
- C. 不定期に見直しを行い、経営層に報告している
- D. 不定期に見直しを行っているが、経営層には報告していない

近畿の信用金庫



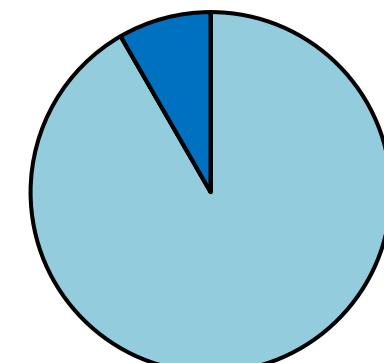
- A
- B
- C
- D

近畿の地域銀行



- A
- B
- C
- D

全国区の金融機関※



- A
- B
- C
- D

※ 本部機能に関する問であるため、回答先が限られた。

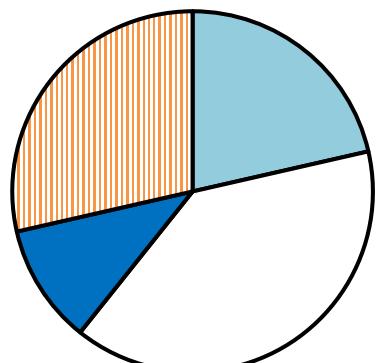
経営層のシナリオ訓練への参加状況

➤ 経営層のシナリオ訓練への参加状況を確認したところ、業態によって差がみられた。

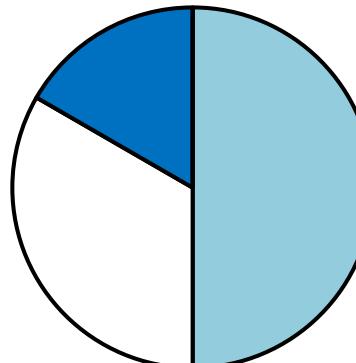
回答選択肢

- ・ A. 対策本部長を担う役員が、意思決定を行う訓練に参加している
- ・ B. BCP担当役員が対策本部長役となり、意思決定を行う訓練に参加している
- ・ C. 役員は実際の訓練には参加していない
- ・ D. シナリオを用いた訓練を実施していない

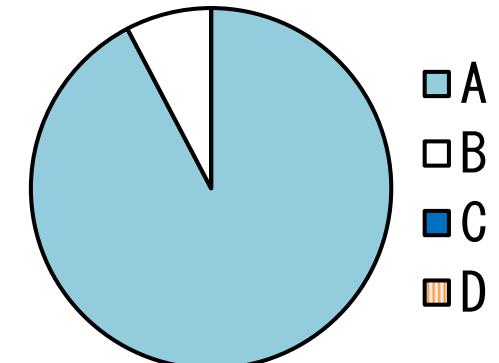
近畿の信用金庫



近畿の地域銀行



全国区の金融機関※



※ 本部機能に関する問であるため、回答先が限られた。

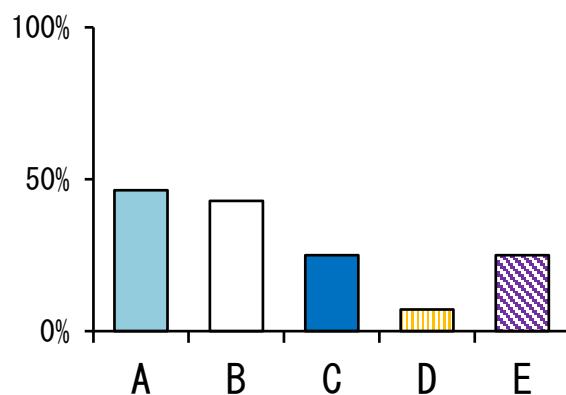
実施している訓練シナリオの種類

➤ 訓練シナリオの種類について確認したところ、何らかの訓練をしている先が多数みられた。

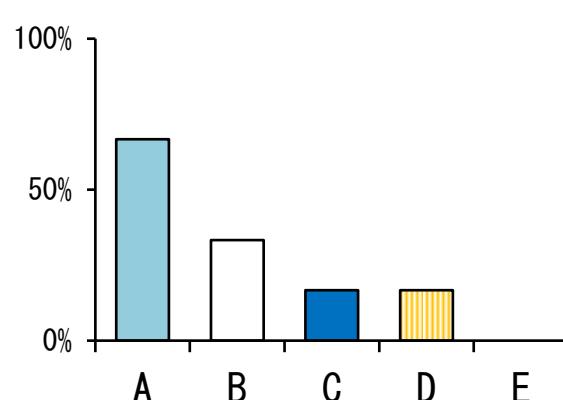
回答選択肢

- ・ A. ブラインド訓練(シナリオ非開示・突発的な状況への対応)
 - ・ B. 実機を用いたシステム切り替え・バックアップサイト稼動訓練
 - ・ C. 休日・夜間を想定した緊急参集訓練
 - ・ D. マニュアルの読み合わせ・机上訓練のみ
 - ・ E. シナリオを用いた訓練は行っていない
-]} 複数回答可

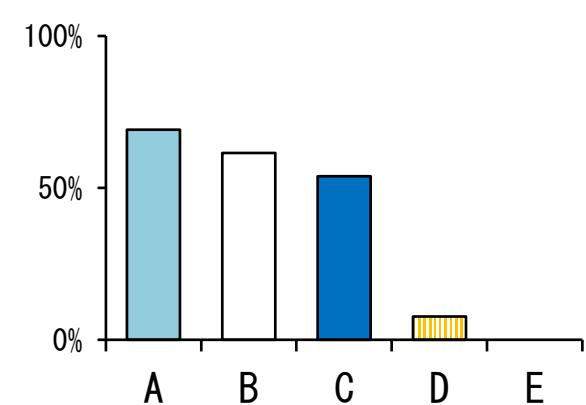
近畿の信用金庫



近畿の地域銀行



全国区の金融機関※



※ 本部機能に関する問であるため、回答先が限られた。

2. 地域連携・取引先支援

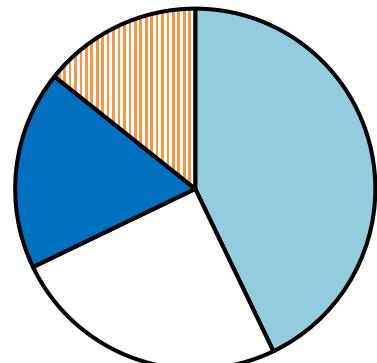
近隣金融機関との「災害時における相互支援協定」の締結状況

- 災害時における相互支援協定の締結状況を確認したところ、地域金融機関を中心に、協定を締結している先が多数みられた。

回答選択肢

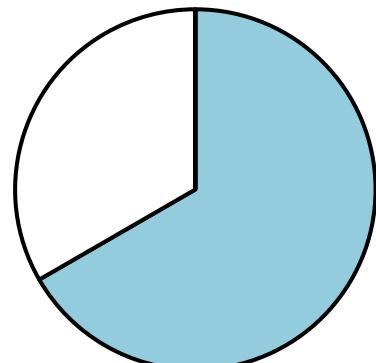
- ・ A. 既に具体的な情報交換と(現金融通等の)実務上の協定を締結している
- ・ B. 既に具体的な情報交換に関する協定を締結している
- ・ C. 協定はないが、有事の際は前向きに相互支援を検討したい(関心がある)
- ・ D. 現時点では検討していない

近畿の信用金庫



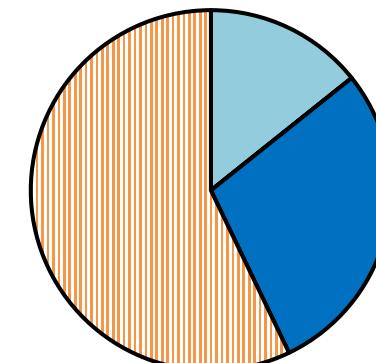
- A
- B
- C
- D

近畿の地域銀行



- A
- B
- C
- D

全国区の金融機関※



- A
- B
- C
- D

※ 近畿エリア（2府4県）の状況についての回答。

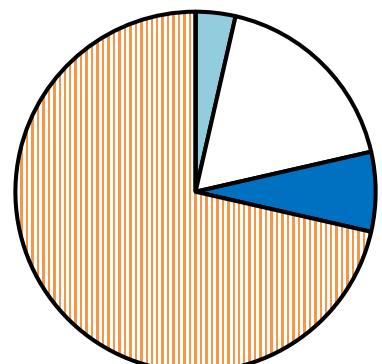
融資取引先に対するBCP関連の支援

➤ 融資取引先に対するBCP関連の支援状況について確認したところ、業態によって差がみられた。

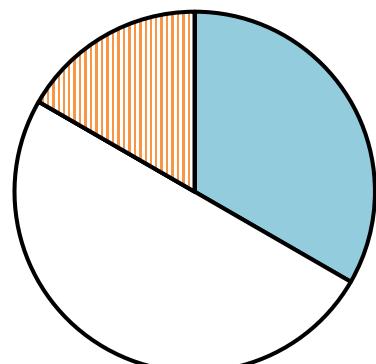
回答選択肢

- ・ A. BCP策定支援に取り組んでおり、融資金利等で取引優遇している
- ・ B. BCP策定支援に取り組んでいるが、取引優遇は行っていない
- ・ C. BCP策定支援に取り組んでいないが、策定先には融資金利等で取引優遇している
- ・ D. BCP策定支援や取引優遇は行っていない
- ・ E. 法人融資業務を行っていないため、対象外である

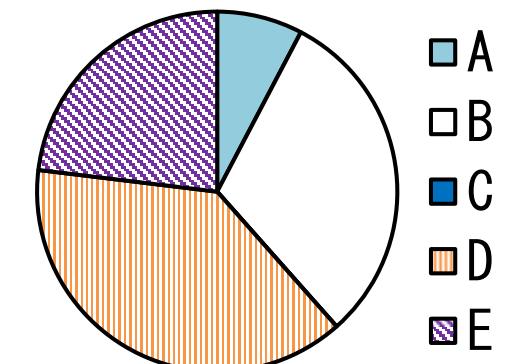
近畿の信用金庫



近畿の地域銀行



全国区の金融機関※



※ 近畿エリア（2府4県）の状況についての回答。

(注)支援の内容は回答先により様々。